



7月に入ってから気温の高い日が続いていますが、小学校には教室や各部屋に空調設備があり、涼しく学習を行うことができます。思えば、私がまだ担任であった頃（そんな昔でもないのですが）は、冷房がなく、したたる汗を感じながら授業をしていた記憶があります。また、冷房のあったパソコンルームでわざわざ調べ学習を行ったりもしていました。今では、学校に冷房があるのは当たり前ですが、教室の環境が整っているのは本当に嬉しいことだと感じます。ただ、令和元年に香芝市内の全ての学校に空調設備を設置するのは大変なことだったと思います。当時、「子どもたちのために…」という思いでご尽力いただいた方々に感謝の念を禁じ得ません。

さて、明日から個人懇談が始まります。短い時間ではありますが、1学期のお子さまの様子などについて保護者の方とお話ができればと思います。よろしくお願いいたします。

いのちの学習 (5年生)

赤ちゃん人形を抱っこした時、軽かったのか？重かったのか？



命の重さ…感じたかな？



多目的室に教室の椅子を運んで、お話を聞きました。

赤ちゃん人形を複数用意していただきました。



7月11日(火)、3,4時間目に芽愛助産院で助産師をされている西村さやかさんをゲストティーチャーにお招きし、5年生に「いのちの学習」というテーマでお話などをしていただきました。

第二次性徴期になり、また6月に理科で「ヒトのたんじょう」を学んだ5年生に、体のこと、また命が誕生するとはどういうことなのか、誕生した命はお腹の中でどのように大きくなっていくのかなどを、映像や見本などを用いて詳しく、分かりやすく教えていただきました。さらに、学習の後半には、実際の赤ちゃんの体重と同じ重さがある人形を抱っこさせていただきました。5年生のみんなは、優しく人形を抱っこして、「生まれる」ことの尊さを楽しみながら感じていたと思います。

ご家庭でも「生まれた時」のことについて、お話をしてみてもいいでしょうか。

七夕飾り



今、三和小学校の玄関に、七夕飾りがあります。この「七夕飾り」はなかよし学級の取組で、まず、教頭先生が竹を準備し、全校児童が願いの短冊を書き、集めた短冊をなかよし学級の子たちが飾ってくれました。三和小の子たちの様々な願いが書かれています。個人懇談の際、よかったですね。